

城東区地域福祉プラン案（令和7年度～9年度）

－ 地域福祉の増進と地域共生社会の実現のために －

現 状

- ・ 高齢化の進展、単身高齢世帯の増加、人や地域のつながりの希薄化、福祉課題の複雑・多様化など、地域福祉を取り巻く状況が変化



基本的な考え方

- ・ 現行の城東区地域福祉プランに掲げる4つの基本的方向性を踏まえ、社会状況の変化に対応
 - ① 高齢者が最期まで安心して暮らせるまちづくり
 - ② 障がい者が豊かな人生を過ごせるまちづくり
 - ③ こどもが安全安心に暮らせるまちづくり
 - ④ ウィズコロナ・アフターコロナの時代を見ずえた新たな活動、地域に応じたネットワークづくり
- ・ 上記に加え、SDGsやこれからの新しい時代に応じた地域福祉のあり方を示すものとして改定

めざす姿

地域共生社会の実現



高 齢者が最期まで安心して暮らせるまちづくり

障 がい者が豊かな人生を過ごせるまちづくり

子 どもが安全安心に暮らせるまちづくり



複雑・多様化する福祉課題に対応し、地域共生社会を実現するための包括的な支援体制の充実

めざす姿

高齢者が最期まで安心して暮らせるまち

現 状

- ・ 高齢者の増加、特に75歳以上の後期高齢者数が大きく増加
- ・ 単身世帯の高齢者数も増加
- ・ URや市営住宅、古くからの住宅が集まる地域において高齢化率が高く、地域差が大きい。

方 向 性

- ・ 後期高齢者の増加を踏まえた認知症対策の強化
- ・ 要介護者の増加や孤立死を防ぐためのネットワークづくり、アウトリーチの強化
- ・ 大規模災害を踏まえた福祉と防災の連携強化
- ・ 多様な主体の協働による地域包括ケアシステムの充実強化
- ・ 地域の特性に応じた取組みの推進

具体的取組

認知症対策の強化
(ちーむオレンジサポーターの拡充等)

アウトリーチによる
高齢者等の見守り
支援の強化

災害時要配慮者支援の
強化(研修・講演会や
訓練のモデル実施)

地域包括ケアシステムの
充実強化(ACP普及推進
サポーター研修の充実)

めざす姿

障がい者が豊かな人生を過ごせるまち

現 状

- ・ 各種手帳(身体障がい者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳)の所持者は年々増加し、1万2千人を超えている。
- ・ 障がい福祉サービスを提供する事業者も大きく増加(300か所以上)

方 向 性

- ・ 災害時に備えた地域との連携強化
- ・ 障がい者スポーツを通じた住民間交流、障がい者理解の推進
- ・ 障がい者の人権擁護、一人ひとり思いに寄り添った相談・見守り体制の強化、複合的な課題を抱える方々への支援
- ・ 障がい者の自立生活の支援、多様な生き方を選択できる取組みの推進

具体的取組

福祉避難所と地域
(民生委員等)の
連携体制の構築

障がい者スポーツ(ボッチャ)を通じた住民間交流と障がい者理解の促進

複合的な課題を抱えた困難事例にかかる障がい者支援の取組み強化

自立支援協議会と地域
(民生委員等)の連携
による自立支援体制の構築

めざす姿

こどもが安全・安心に暮らせるまち

現 状

- ・ 0歳～14歳のこどもについては全区で最も多い
- ・ 子育て支援室での相談件数は高い水準で推移
- ・ 児童やその家庭を取り巻く環境が複雑・多様化
- ・ ヤングケアラーなど、さまざまな課題やニーズが存在

方 向 性

- ・ 速やかに、かつ的確に対応するため、教育分野や福祉分野などの縦割りを越えた関係機関の連携
- ・ こどもたちを見守り支援する地域のネットワークを構築、連携しながら対応

具体的取組

保育施設や学校園（こどもサポートネット）など保育・教育の現場での「気づき」を「見える化」し支援へつなぐ

民生委員・児童委員、主任児童委員を中心とした地域全体での見守り、子育てサロンやつどいの広場での地域と児童・保護者とのつながりに向けた連携の推進

子ども食堂やフリースクール等との課題解決につながる新たな連携・ネットワークづくりの推進

めざす姿

複雑・多様化する福祉課題に対応し、地域共生社会を実現するための包括的な支援体制の充実

現 状

- ・ 高齢化、孤立、貧困、ケアラー、地域のつながりの希薄化等、福祉課題が複雑・多様化
- ・ 生活困窮者自立支援制度の相談件数や住居確保給付金決定件数の大きな増加とその後のピークアウト
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大により大きく制限を受けた対面での地域福祉活動が徐々に再開

方 向 性

- ・ 様々な相談を受け止め、サービスにつなげるための包括的な相談支援体制の強化
- ・ 社会的なつながりが希薄な世帯支援、気にかける地域づくりの推進
- ・ 地域福祉の担い手づくり
- ・ 多機関協働・連携による分野を越えた連携体制の強化

具体的取組

社会的なつながりが希薄な世帯支援、気にかける地域づくりの推進

包括的な相談支援体制強化のための研修会等開催

地域福祉活動の担い手づくり（ボッチャ普及指導員の育成等）

関係機関間の課題共有・連携の場づくり